

2025年5月1日

幼保連携型認定こども園 YMCA 保育園 5 月えんだより

年主題 「ともに」

年主題聖句 「わたしはあなたと共にいる。」(イザヤ書 43 章 5 節)

園庭の桜も葉桜になり、緑の中にこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。早くも汗ばむような気候になってきました。

新年度から 1 か月が経ち、新入園児の子どもたち、進級した子どもたちもそれぞれの好きな場所、空間を見つけ出して、少しずつ動き出し、遊びが徐々に広がっていく時期です。ただ、それぞれ自身が興味を持ち、自分の意思で動き出すことが大切で、保育者が一方的に遊びや空間へ導くことはしません。同時に 1 か月の中で興味がどんどん広がる子どももいれば、まだじっと周りの環境・様子を見ている子どももいますし、保護者と離れることに不安がある子どももいます。その一人ひとりを保育者は見守り、個々にその動き出すタイミングに寄り添っていきます。何よりも家庭に続き、保育園という空間がそれぞれの子どもにとって安心できる『居場所』になればと思います。

ただ、ついつい『〇〇くんはすぐに遊びだすのに、うちの子はまだ泣いてすぐに離れられない』と比較してしまいがちですが、大丈夫です。それぞれの時が必要であり、一人ひとりのペースがありますので、他の子との比較ではなく、その子自身の日々の小さな変化・成長をお迎えの時に保育者から保護者へと共有し、ともに喜び合うことが出来ればと思います。

今月与えられた聖句は「野の花がどのように育つのか、注意して見なさい」という句です。誰も植えていないのに園庭や道端に咲く小さな花、そんな一つ一つも神さまは、考えも及ばない方法でそれぞれに必要な力を与え、生かしておられます。ましてや神さまは私たち一人ひとりもオンリーワンの存在として、価値ある一人の人間として大切に思い、日々を導いてくださいます。それは子どもだけでなく、保護者の皆様も保育者も一緒です。

4 月から 1 か月が経過し、子どもも新しい生活リズムに疲れが出るところです。保護者の皆様も同様に新しい環境にお疲れが出ていませんか？どうぞご自愛ください。なによりお迎えの時にはお子様をぎゅっと抱きしめてお互いのぬくもりを感じましょう。

5 月聖句：「野の花がどのように育つのか、注意して見なさい」 <マタイによる福音書 6 章 28>

5 月	乳児 (0,1,2 歳児)	幼児 (3,4,5 歳児)
月主題	すこしずつ／だいじょうぶ	動き出して／なんだろう
	・保育者の祈りやさんびかにふれる ・安心できる大人のそばで、十分に受けとめてもらいながら過ごす ・祈りやさんびかに親しみ心地良く感じる ・保育者に受け止めてもらい、安心して好きなあそびを見つける	・保育者や友だちとともに祈り、賛美し、見えない神さまを感じる ・好きなあそびをみつける。友だちの遊びを見て心と体が動きだしてやってみようとする ・神さまの創られた世界の中に、たくさんの恵みや不思議があることに気づき、思いを寄せる ・自分の好きなことやまわりのもの・ことに心をとめて、感じて考え動いていく
讃美歌	ひとりひとりのなをよんで 幼児讃美歌 II ②⑩	どんなにちいさなことりでも こども改 58